

前営業日のパーツ為替・金利動向

ドルパーツは約2カ月ぶりに31.90目前へ上昇

・5日のドルパーツは31.72でオープン。金価格の下落等を背景にパーツが売られ、ドルパーツは約2カ月ぶりにパーツ安値31.885まで上昇した。しかしその後は伸び悩み、31.80でクローズした。

円パーツは20台前半で行ってこい

・円パーツは20.21でオープン。日本衆院選での与党勝利を織り込んだ円売りが先行した一方、金価格の下落等を背景にパーツも売られた。双方売りの地合いの中、パーツ売りがより優勢となり、円パーツは欧州時間にパーツ安値20.33まで上昇した。しかしその後は反落し、引けは寄り付きとほぼ同水準の20.22でクローズした。

イールドカーブはフラット化

・タイ債券市場では海外投資家による売りフローが散見された一方、国内投資家による買いフローが優勢となった。中長期ゾーンを中心にパーツ金利は2-5bp程度低下し、タイイールドカーブはフラット化した。

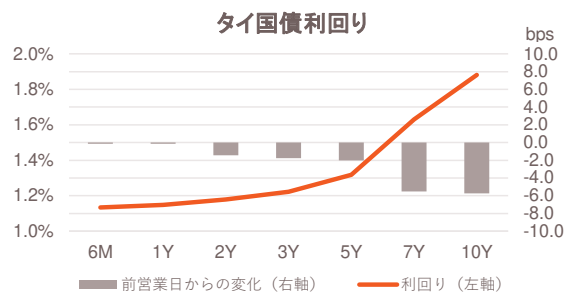
本日の相場見通し・予想レンジ

ドルパーツは32丁度を試す可能性

●昨日の英中銀(BOE)金融政策委員会およびECB理事会では、いずれも政策金利の据え置きが決定された。ただ、BOEの決定は5対4と予想外の僅差であり、利下げ転換への前向きな姿勢が示唆されたことでポンド売りが加速した。

●米国では、先週分の新規失業保険申請件数が市場予想を上回ったほか、12月の米求人件数(JOLTS)が予想を大幅に下回り、前月分も下方修正された。これらは米労働市場の減速を印象付ける内容となり、ドルは一時売りに押された。もともと、その後は買い戻しが優勢となり、底堅さをみせた。かかる環境を踏まえ、本日のドルパーツは31台後半を中心に堅調に推移し、節目の32丁度を試す可能性もあると予想する。

USD/THB	JPY/THB	USD/JPY	EUR/USD
31.70-32.00	20.10-20.50	155.80-157.80	1.1730-1.1830



バンコクそぞろ歩き

チャリティラン①

筆者: 樋谷

おはようございます。走って参りました24キロ。開催していただきました企業様、ボランティアの方々、誠に有難うございました。コースはラマ8世公園で集合した後、少しただけ市街地を走った後、直ぐに高速に乗り、タウィーワッターナ付近までひたすら高速道路を走るコースです。夜中のレースです。風景の楽しみは無く、ひたすら自分との闘いです。正月の抜け生活がたり、12キロ付近から足に來まして、苦痛との闘いとなりました。前回のバンコクハーフが21キロでしたので、プラス3キロしかありま

せんが、この3キロの差が大きい。とにかく2キロ間隔に置かれている給水所を目指し、水を飲むときに少し休む、ということを繰り返してゴールを目指しました。最後の方は、歩きとジョグを繰り返しながらなんとかゴールまで辿り着くことが出来たのですが、途中、皆さんから「スースー」と声をかけてもらえたので頑張れたのと、他のランナーにコールドスプレーを貸して走っていく、仏様のような猛者レスキューランナーがおり、人の温かさを感じる事が出来ました。続く

前営業日の市況データ

為替

	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE
USDTHB	31.720	31.885	31.685	31.800
JPYTHB	20.21	20.33	20.19	20.22

金利

BIBOR	期間	終値	前営業日比
	1M	1.3000%	+0.0001%
	3M	1.3900%	+0.0000%
	6M	1.4293%	+0.0000%

THOR	期間	終値	前営業日比
	O/N	1.2451%	+0.0018%
THOR Average	1M	1.2427%	+0.0001%
	3M	1.3595%	-0.0027%
	6M	1.4421%	-0.0027%

タイ国債 利回り	期間	終値	前営業日比
	6M	1.1336%	-0.0013%
	1Y	1.1488%	-0.0015%
	2Y	1.1790%	-0.0144%
	3Y	1.2227%	-0.0175%
	5Y	1.3179%	-0.0203%
	7Y	1.6310%	-0.0553%
10Y	1.8808%	-0.0574%	

米国債 利回り	期間	終値	前営業日比
	6M	3.6070%	-0.0420%
	1Y	3.4470%	-0.0430%
	2Y	3.4830%	-0.0760%
	3Y	3.5570%	-0.0810%
	5Y	3.7520%	-0.0810%
	7Y	3.9740%	-0.0760%
10Y	4.2100%	-0.0680%	

株式

	終値	前営業日比
DOW	48,908.72	-592.58
NASDAQ	22,540.59	-363.99
NIKKEI	53,818.04	-475.32
タイSET	1,346.23	-0.31

コモディティ相場

	終値	前営業日比
金先物	4,861.40	-59.00
WTI (第1限月)	63.29	-1.85

前日の経済指標

地域	経済指標	予想	結果
タイ	1月消費者物価指数 (前年比)	▲0.4%	▲0.66
タイ	1月消費者物価指数 (前年比、コア)	0.59%	0.60%
欧	ECB理事会		
英	BOE金融政策決定会合		
米	1月31日新規失業保険申請件数 (万件)	21.2	23.1
米	12月求人労働異動調査 (万人)	725.0	654.2

本日発表の経済指標・イベント

地域	経済指標・イベント	予想	前回
タイ	1月30日外貨準備残高 (億米ドル)	-	2894.0
米	2月ミシガン大消費者信頼感指数 (速報)	55.0	56.4

その他報道等

英▼英中銀 = 「政策金利を3.75%で据え置いた」
 ▼ベイリー総裁 = 「次回会合での『利下げ』と『据え置き』の市場予想が半々であることを悪くない状況だ」
 欧▼ECB理事会 = 「5会合連続で政策金利を2%で据え置きを決定した」
 ▼ラガルドECB総裁 = 「ECBは特定の為替レートを目標にしていない」「ユーロ高が現在の見通し以上にインフレを押し下げる恐れがある」

当資料は相場情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。投資の最終決定は投資家ご自身の判断でなさるようお願い致します。当資料は信頼できる情報源から得た情報に基づき作成されたものですが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料は執筆者の見解に基づき作成されたものであり、弊社の統一された見解ではありません。当資料を使用することにより生ずるいかなる種類の損失についても弊社は責任を負いません。なお、当資料の無断複製、複写、転送はご遠慮ください。当方の都合で、本レポートの全部または一部を予告なしに変化することがありますので、予めご了承下さい。

本件に関するご照会は、Bank of Ayudhya Public Company Limited (A member of MUFG, a global financial group) 梶谷・小泉・ピチャポーン (02-632-2511)までお願いします。